

【秦野市】
ネットワーク整備計画

1 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）

- (1) 必要なネットワーク速度が確保できている学校数 19校
- (2) 総学校数に占める割合（％） 86.4％

2 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

(1) ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

「令和6年度及び令和7年度に実施するネットワークアセスメントの結果」及び「校内通信ネットワーク環境整備等に関する調査」の実施について（依頼）（令和5年11月22日付け事務連絡）を受けて実施した測定結果に基づき、令和7年6月までに課題のある学校について課題の特定を完了させる。

(2) ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

ネットワークアセスメントの結果を踏まえ、令和7年7月から順次改善策の検討を開始し、令和9年3月までに対象校における改善策を完了させる。

(3) ネットワークアセスメントの実施等により、既に解決すべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決の方法と実施スケジュール

ア 学校規模が大きいことにより、校内通信ネットワークの通信帯域が不十分である可能性がある。

(ア) 課題の解決の方法

通信帯域が不十分である学校について、校内通信ネットワークの通信帯域を1回線（最大1Gbps）増設し、校内の通信負荷を分散させることで、十分な通信帯域を確保する。

(イ) 実施スケジュール

令和7年9月までに校内通信ネットワークを拡充する。

イ 何らかの要因で校内通信ネットワークの通信帯域が不十分である。

(ア) 課題の解決の方法

ネットワークアセスメントを実施し、原因を特定したうえで順次改善策を検討する。

(イ) 実施スケジュール

令和9年3月までに改善策を完了させる。